

●忘れてないかあの診療 症例研究 ●落としてないかその点数

2020年診療報酬改定 顎関節授動術(徒手の授動術・単独の場合)

顎関節授動術の徒手の授動術は、改定前はバンピングまたは関節腔洗浄療法を併用した場合に限られていたが、今次改定で単独の場合440点を算定することができるようになった。

当該点数について、そのほかの改定内容にも触れながら解説する。

患者：31歳・女性

主訴：以前より右側での開口時に顎関節雑音の自覚があったが、昨日より雑音がしなくなり、口が開かなくなった。

所見：開口障害あり、開口路の右側偏位あり。

傷病名：右側顎関節症

施設基準：歯初診 注①

月日	部位	療法・処置	点数
4/15		初診 注②	261
	右側顎関節	開口量32mm、顎関節雑音や下顎頭滑走の触知できず。	/
		開口路が右側偏位。強制開口で右側顎関節に疼痛。	/
		パノラマX-ray パ電 注③	402
		左右下顎頭に著明な骨変形は認めない。	/
		歯科疾患管理料 文書提供加算 注④⑤	80+10
		急性クローズドロックによる非復位性顎関節円板障害(IIIb型)と一次診断。	/
		徒手の授動術(単独)施行を含む管理計画を説明。	/
	右側顎関節	顎関節授動術(徒手の授動術・単独の場合) 注⑥	440
		術後開口量43mm、開口路の変位消失するも、開口時クリック音触知。疼痛のため消炎鎮痛剤処方。	/
		処方料 調剤料 注⑦	42+11
		⑨ ロキソプロフェンNa錠60mg「三和」 1回1T	3×3
		1日3回 3日分	/
		薬剤情報提供料	10
4/22		再診	53
	右側顎関節	痛みは楽になったが、昼食後口が開かなくなった	/
		とのこと。開口量35mm、開口路の右側偏位あり。	/
		間欠的クローズドロックと診断し、再度徒手の授動術施行。	/
		顎関節授動術(徒手の授動術・単独の場合) 注⑧	/
		術後開口量44mmに回復、再び開口時クリック音。	/
		円板整位運動療法を説明し、実施励行を指示。	/
		スプリント療法の必要性も説明し、同意を得る。	/
		7+7 imp(アルジネート)	42
4/30		再診	53
	右側顎関節	開口障害の再発なく経過良好とのこと。クリック音減少。顎関節雑音あるも左右下顎頭の滑走良好。	/
		7+7 口腔内装置2	830
		熱可塑性樹脂シート1.5mmにて製作。咬合面に常温重合レジンを充填して咬合関係付与。	/

《解説》

注① 今次改定で、歯科点数表の初診料の注1に係る施設基準(歯初診)の要件に、職員を対象とした院内感染防止対策に係る研修を実施しているとの要件が追加された。院長が講師となり、標準予防策、医療機器の洗浄・消毒・滅菌、感染性廃棄物の処理などから必要な内容を院内研修する形で良い。

なお、医療法で定められた年2回程度行う院内感染防止対策に係る職員研修を実施すれば、歯初診の職員研修の要件を満たせる。行った内容は記録する(記録用紙は、3月に送付した「2020年改定の要点と解説」P184参照)。

また、再度の届出は必要はないが、7月の定例報告時に、研修の状況について地方厚生局に報告をする。例年、7月頃に関東信越厚生局から各医療機関に定例報告の案内がなされるので、それにそって報告を行う(様式は「2020年改定の要点と解説」P141参照)。

注② 今次改定で、歯初診を届出した医療機関の初・再診料が引き上げられ、初診料は261点、再診料は53点を算定することになった。

注③ 画像診断を行った場合は、所見をカルテに記載する。

注④ 今次改定で、1回目の歯科疾患管理料(歯管)を初診月に算定する場合、20点減算され80点を算定することになった。次月以降は、100点の算定となる。

なお、1回目の歯管を初診月の翌月以降に算定する場合は、減算されず、100点を算定できる。

注⑤ 歯管の提供文書の様式が、初回用及び継続用ともに変更になり、初回用では患者記入欄が無くなるなどの変更がなされた。

なお、歯科衛生実地指導料、新製有床義歯管理料、クラウン・ブリッジ維持管理料については、様式や項目に変更がない。

注⑥ 今次改定で、バンピングや関節腔洗浄療法を併用しない、顎関節授動術(徒手の授動術・単独の場合)440点を算定できるようになった。

顎関節症による急性クローズドロックの解除または慢性クローズドロックによる開口制限の改善を目的に行った場合に、算定できる。

注⑦ 今次改定で、調剤料の点数が引き上げられ、内服薬、浸煎薬および屯服薬の場合は11点、外用薬の場合は8点で算定できるようになった。

注⑧ 所期の目的を達成するために複数回実施した場合は一連として算定し、再度の算定はできない。

*** 実態に即してご請求ください ***